

【シラバス】

講座 テーマ	感染症の拡大とその予防	担当者	嶋 政弘 (九州看護福祉大学)
<p>講座の到達目標及びテーマ :</p> <p>学校において発生する感染症は、危険性の高いものは発生していないが、学校集団という特殊性から、感染拡大防止には十分な配慮を要する。</p> <p>そこで、感染症における現状と動向及び予防と根絶について理解を深める。</p>			
<p>講座の概要 :</p> <p>感染症の拡大を防ぎ、被害を最小限にとどめるための方策として、感染症成立の条件、感染症の現状と動向及びその予防と根絶について、ペアによる話し合いを中心に講義を進める。</p> <p>内容：感染症成立の条件</p> <p>　現状と動向 　予防と根絶</p>			
形 態	講義、ペアを中心としたディスカッション		
テキスト	使用しない（プリントを準備）	試験方法	筆記試験
<p>評価 :</p> <p>学習したことをもと（根拠）に、自分の考えを述べることができるか。 (暗記を中心とした知識・理解を求めるはありません)</p>			
<p>講座受講希望者への事前連絡 :</p> <p>形態は講義となっていますが、随所に質問が盛り込まれており、ペアによるディスカッションを中心に、自分の考えや疑問を話し合う活動が多数あります。</p> <p>正解を求めるのではなく、感染症をもとに健康に関する関心を高めることを目指していますので、教科や職種に関係なく参加してください。</p>			

【シラバス】

講座 テーマ	学校保健における危機管理上の課題	担当者	古賀 由紀子 (九州看護福祉大学)
<p>講座の到達目標及びテーマ :</p> <p>学校事故については、リスクマネジメントとクライシスマネジメントの視点から教職員の日ごろの役割や立場に応じた防止のための活動と、万が一起こってしまった時の迅速な対応を考えることができる。</p>			
<p>講座の概要 :</p> <p>学校事故に関する危機管理は、普段から役割分担や事故防止の活動を行うとともに、もし事故が起った時にはそこに居合わせた担任及びその他の教職員の対応が必要となる。そこで、これまでの学校事故に関する研究をもとに、緊急事例について検討し役割に応じた判断・対応においてどのようなことが必要かを考える。</p> <p>講義の後、グループワークを行う。</p>			
形 態	講義、 グループワーク		
テキスト	使用しない (プリントを準備)	試験方法	筆記試験
<p>評価 :筆記試験から到達目標がどれくらい達成できたかを評価する。</p>			
<p>講座受講希望者への事前連絡 :</p> <p>これまでに自分が経験した、学校事故の事例について、どのように対応したかを考えておいてください。</p>			